

# 貴金属投資（金）商品比較

	先物取引		現物の金購入	純金積立	金ETF (上場投資信託)	投資信託 (非上場投資信託)	CFD (店頭)
	限日	限月					
投資スタイル	短期・中期・長期	短期取引向き	長期保有向き	長期保有向き	中長期向き	長期保有向き	短期取引向き
決済期限	無 (ポジションが自動繰越)	有 (最長1年)	無	無	無	無	無
取引単位	10g、(100g) 堂島貴金属	1000g、100g	1g~	1,000円/月 が主流	一口 (一口当たりの価格は商品次第)	一口 (一口当たりの価格は商品次第)	各ブローカーが指定するロット数
レバレッジ	○	○	×	×	△ 信用取引を活用すれば可能	×	○
現物保有	×	△	○	△ 引き出す必要あり	×	×	×
コスト	●取引手数料	●取引手数料	●購入手数料 ●スプレッド ●保管料	●積立手数料 ●スプレッド ●年会費	●売買手数料 ●信託報酬 ●スプレッド	●売買手数料 ●信託報酬	●取引手数料 ●ポジション保有コスト ・金利調整 ・ロールオーバー調整等 ●スプレッド
課税関係	●税率:一律20.315% ●損益通算: 特定区分で可 ※ ●損失繰越控除: 3年間可能	●税率:一律20.315% ●損益通算: 特定区分で可 ●損失繰越控除: 3年間可能	●税率:累進課税 ●損益通算:不可 ●損失繰越控除:不可	●税率:累進課税 ●損益通算:不可 ●損失繰越控除:不可	●税率:一律20.315% ●損益通算: 特定区分で可 ●損失繰越控除: 3年間可能 ●NISA対象あり	●税率:一律20.315% ●損益通算: 特定区分で可 ●損失繰越控除: 3年間可能 ●NISA対象あり	●税率:一律20.315% ●損益通算: 特定区分で可 ●損失繰越控除: 3年間可能
価格下落局面	売りから入ることが可能であるため、価格下落局面でも利益を狙うことができる	売りから入ることが可能であるため、価格下落局面でも利益を狙うことができる	含み損を抱えることとなる	含み損を抱えることとなる	信用取引を活用すれば売りから入ることができ、価格下落局面でも利益を狙うことができる	含み損を抱えることとなる	売りから入ることが可能であるため、価格下落局面でも利益を狙うことができる

※ 先物取引/CFD→「先物取引に係る雑所得等」の区分に該当。金ETF/投資信託→「上場株式等に係る譲渡所得等」の区分に該当。同区分内で損益通算可